

様式 1) プラットフォームの連携体制・中長期計画の概要図 (1 ページ以内) ※全てのプラットフォームが記入

○現状・課題、ビジョン・目標 (数値目標含む)、連携体制図 (協議体制含む)、取組の抜粋等により、プラットフォームの全体像がわかるように作成してください。

【現状】

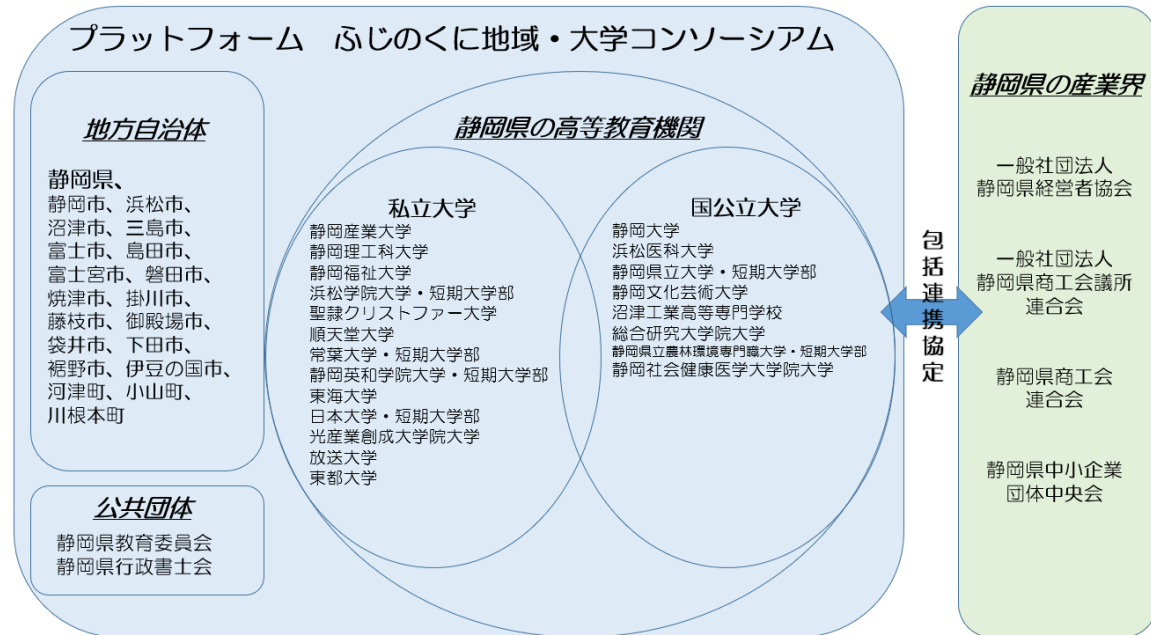
- ・県内の 18 歳人口の減少と県外への流出
- ・大学・大学生と接する機会の少ない地域の存在
- ・事務局の人的、財政的な制限がある中、事業の更なる拡大と新たな課題への取組の必要性

【課題】

- 〔県内高等教育機関の認知向上に向けた取組〕・自治体、産業界との課題共有、地域への高等教育機関の知の還元・県、当コンソーシアム及び県内高等教育機関の連携による認知向上
- 〔県内高等教育機関の充実のための取組〕・高等教育機関間連携の更なる深化と情報共有・事務職員の資質向上に向けた教育・危機管理に関する高等教育機関間の連携体制づくり・当コンソーシアム事務局の活動拠点の充実・自己資金確保への産学官の連携及び協調
- 〔県内企業・事業所等への就業者の確保のための取組〕・産業界が求める人材についての認識の共有・高齢化社会の進展など、社会の変化を踏まえた地域に根差した人材の育成・学生、留学生に対する就業教育や就業支援の充実・学生や留学生の地域における起業マインドの醸成・学生のみならず社会人の教育機会の拡充

【ビジョン・目標値】

- 地域の人材を県内高等教育機関へ：小中高大連携推進事業への申込校数 (累計 250 校)、留学生の大学進学フェアへの申込者数 (累計 750 人)
- 県内高等教育機関の人材を育成：短期集中単位互換授業への申込総人数 (累計 4,000 人)、合同 SD/FD 研修会への職員・教員申込者数 (累計 700 人)
- 県内高等教育機関の人材を地域へ：キャリア教育として行う就業体験を伴うプログラムへの申込者数 (累計 100 人)、留学生の就職支援事業 (企業交流会、就職 累計 1,600 人)



様式2) 中長期計画に対する自己評価 (1ページ以内) ※計画策定から1年以上のプラットフォームのみ記入	
<p>全体評価</p> <p>A</p>	<p>S：当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている。</p> <p>A：当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。</p> <p>B：当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。</p> <p>C：当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。</p> <p>D：当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。</p>
<p>評価理由</p>	<p>10の活動について総合的に判断し、全体評価「A」とした。活動内容の詳細については以下のとおり。</p> <p>①短期集中単位互換授業…</p> <p>②小中高大連携推進事業…</p> <p>③ゼミ学生等地域貢献推進事業…</p> <p>④合同SD・FD研修会事業…</p> <p>⑤西部地域連携事業…</p> <p>⑥留学生支援事業…</p> <p>⑦グローバル人材育成事業…</p> <p>⑧静岡県大学グローバル化推進プロジェクト…</p> <p>⑨地域研究成果発信事業…</p> <p>⑩プラットフォーム形成推進事業…</p>
<p>評価に関する備考 (考慮すべき事項)</p>	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
県内高等教育機関の認知向上に向けた取組	小中高大連携推進事業への申込校数 (累計250校)	(取組1) 短期集中単位互換授業 県内の地域資源等に関するテーマで短期集中単位互換授業を実施し、地域に根差した人材を育成。また、テーマにより、学生の調査研究力やプレゼンテーション能力、異なる大学の学生や地域住民との交流を行う中でコミュニケーション能力の向上など、社会で活躍するための人間的基礎力の育成を図る。	(取組1の活動指標) 200名動員	(取組1の活動実績) 349名動員 (9講座開講)	A
県内高等教育機関の充実のための取組	留学生の大学進学フェアへの申込者数 (累計750人)	(取組2) 小中高大連携推進事業 高校生等に大学の学問や大学生活を知る機会を提供し、進学意欲や目的意識を高めたり、高校と大学の連携を促進したりすることを目的に、2つの事業を実施する。 1 大学授業体験…高校生対象の大学生によるワークショップ等を行う 2 高大連携出張講座…大学等の教員による高校への出張講義を行う。	(取組2の活動指標) 3,000名動員	(取組2の活動実績) 2352名動員	B
県内企業・事業所等への就業者の確保のための取組	短期集中単位互換授業への申込者総人数 (累計4,000人) 合同SD/FD研修会への職員・教員申込者数 (累計700人) キャリア教育として行う就業体験を伴うプログラムへの申込者数 (累計100人)				
		(取組3) ゼミ学生等地域貢献推進事業 自治体等が抱える地域課題解決のための実践的な研究を行う県内大学のゼミ及び県内学生により組織された団体に対して、助成を行う。	(取組3の活動指標) 25件助成	(取組3の活動実績) 25件助成	A

留学生の就職支援事業（企業交流会、就職累計 1,600 人）	（取組4）合同SD・FD研修会事業 大学教職員の資質向上を目的に、合同でSD研修会を開催する。会員大学から希望者を募って企画検討委員会を開催し、研修のテーマや実施方法等を議論する。	（取組4の活動指標） 200名動員	（取組4の活動実績） 265名動員	A
	（取組5）西部地域連携事業 県西部の大学と地域が連携、協力して大学教育の充実や地域の学術振興を図るため、西部地域の大学間連携による共同授業を実施する。	（取組5の活動指標） 80名動員	（取組5の活動実績） 81名動員	A
	（取組6）留学生支援事業 留学生間や留学生と日本人学生との交流促進を図り、互いの異文化への理解を深めるため、交流バスツアーのイベント等の事業を行う。	（取組6の活動指標） バスツアー30名動員 交流会2回開催	（取組6の活動実績） バスツアー20名動員 交流会2回開催	B
	（取組7）グローバル人材育成事業 未来の静岡県を担うグローバル人材を育成するため、県内大学の日本人学生に奨学金を給付し、海外留学を支援する。	（取組7の活動指標） 5名助成	（取組7の活動実績） 4名助成	B
	（取組8）静岡県大学グローバル化推進プロジェクト 取組6の事業のほか、静岡県大学進学フェアの実施、産学官連携による業界・職場体験事業を行う。	（取組8の活動指標） 国内・国外での進学フェア5回実施	（取組8の活動実績） 国内・国外での進学フェア6回実施	A

プラットフォーム名：プラットフォーム ふじのくに地域・大学コンソーシアム

	<p>(取組9) 地域研究成果発信事業 主に取組3の助成事業等について、ふじのくに地域・大学フォーラムを実施する。</p>	<p>(取組9の活動指標) フォーラムの実施</p>	<p>(取組9の活動実績) 発表者29組 参加者205名で実施</p>	<p>A</p>
	<p>(取組10) プラットフォーム形成推進事業 新規事業(共同学生募集活動、経済団体との意見交換会、リカレント教育、BCPの策定、eラーニングシステム策定)の検討会議の実施</p>	<p>(取組10の活動指標) 年間4回の検討会議開催</p>	<p>(取組12の活動実績) 年間6回の検討会議実施</p>	<p>A</p>

アウトカム指標	達成状況 (令和5年5月1日現在数値)	評価	改善点等
① 静岡県高等教育機関の在学学生 県内出身比率65%以上	60.9%	B	県内高校へ県内大学の早期PR、小中高大連携による魅力ある授業の開設、知られざる県内優良企業の紹介
② 静岡県高等教育機関の卒業生(進学・就職) 県内比率60%以上	54.3%	B	静岡県全体での暮らしやすさの訴求、県内企業の知名度向上小中高大連携による魅力ある授業の開設、知られざる県内優良企業の紹介